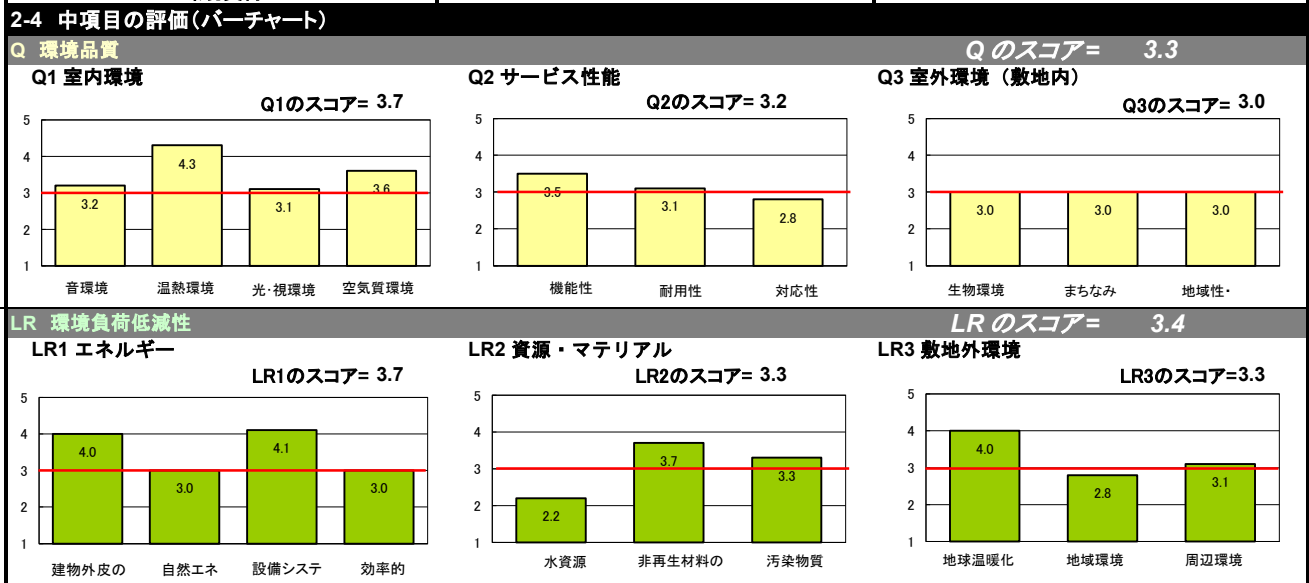
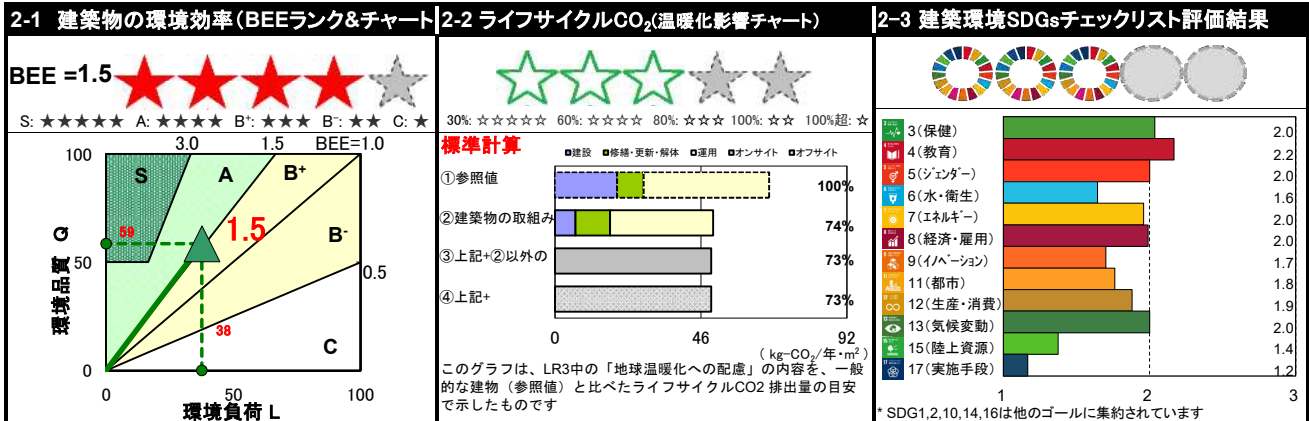


CASBEE®-建築(新築) 2021年SDGs対応版

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_速報版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.5)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)明石市田町一丁目マンション	階数	地上10F、地下0F
建設地	兵庫県明石市田町一丁目2番2	構造	RC造
用途地域	工業地域、法第22条区域	平均居住人員	131 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年10月 予定	評価の実施日	2025年2月25日
敷地面積	1,206 m ²	作成者	株式会社エム・ケイ設計事務所
建築面積	357 m ²	確認日	2025年2月25日
延床面積	2,911 m ²	確認者	株式会社エム・ケイ設計事務所



3 設計上の配慮事項		
総合 住棟ZEH-M Orientedを取得し、省エネルギー性の高い快適な室内環境を整えられるよう努めた。		その他
Q1 室内環境 外皮性能として、住居部分日本住宅性能表示5-1断熱など性能等級等級4を超える計画とし省エネルギーで快適な室内環境を整えられるよう努めた。	Q2 サービス性能 Gbitクラスのブロードバンドが利用可能な環境が整備されており、建物の機能性向上に努めた。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内には適切に緑化を施すことで地表面温度上昇を極力抑える計画とした。
LR1 エネルギー 高効率な設備機器を採用し、エネルギーの効率的利用に配慮している。	LR2 資源・マテリアル 躯体と仕上げが容易に分別可能なことから部材再利用の可能性向上に配慮している。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率を参照値より抑制し、地球温暖化への配慮をしている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される